

昭和中だより

令和6年1月25日
第10号



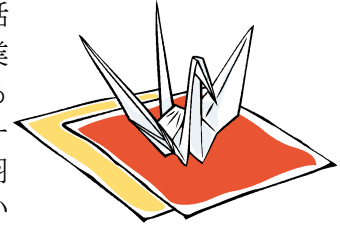
文責：
秋元 秀文

令和5年度 目指す学校像
「生徒の主体性が尊重され、生徒・職員ともに心を寄せ合い、感謝し合える学校」
教育目標：英知・敬愛・鍛錬 校訓：「凡事徹底」「フラス思考」

「令和6年のスタート」

あけまして、おめでとうございます。昨年中は、昭和中学校の教育活動にご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございました。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

3学期の始業式、全校生徒に向けて、私は能登半島地震と千羽鶴の話をしました。令和6年のスタート、たくさんの人々が被害に遭い、始業式ができなかった中学生たちがいることを考えると、何か自分にできることはないかと思う人も多いことでしょう。そんな時に、ふとインターネット上で目にしたのが、今回以前の他の被災地に山積みされた千羽鶴の記事でした。自分の思いを伝える方法として、千羽鶴はふさわしいのか？という内容です。被災した人々を励ましたいという気持ちは、大切にしてほしいと思います。しかし、伝え方を選ぶことも大切です。何が正しいか、正解が判断しにくい場合もあります。今回の出来事に対する、いろいろな人の言動について、賛否両論飛び交っていることが、それを証明していると感じます。



自分の考えだけでなく、相手のことも考えて、行動を選ぶことの大切さは、他のことにも当てはまると思います。そんなことを、しみじみと考えさせられました。今年に限らず、この先も、思いやりのあふれる昭和中学校になってほしいと願い、この話を選びました。

ご家庭でも、いろいろな考え方があると思いますので、話題にしてみてください。

『校内書き初め大会』(1/11・12)

お正月恒例の、校内書き初め大会が、2日間に分けて学年別に行われました。各学年の生徒全員が、ホールに集まって、伝統文化に勤しむ時間です。条幅を前にして、お手本とにらめっこしながら、集中して取り組む姿は、実に微笑ましいものでした。短い時間にもかかわらず、傑作がたくさん生まれました。以下に、金賞受賞者を掲載します。来校された際に、ぜひ多くの方にご覧いただければと思います。職員室に一声かけて、観覧してください。



【3年 友好の精神】

谷川雄飛さん 外山大翔さん 吉澤琉生さん
加藤天翔さん 鶴渕美月さん 綿貫花菜さん

【2年 生命の尊重】

小野舞帆さん 関上紗耶香さん 戸丸凜歩さん
片柳晴希さん 秋永柚さん 野田望桜理さん

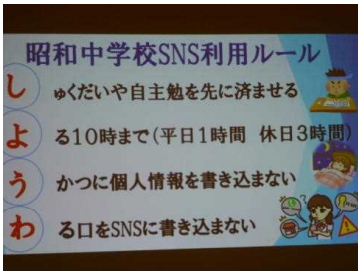


【1年 新たな決意】

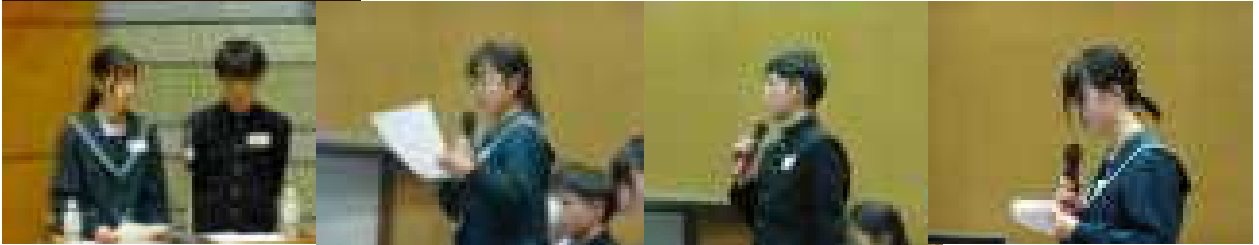
谷川翔柁さん 高嶋愛彩さん 横坂奏さん
高塩奈未さん 綿貫花穂さん



『昭和村いじめ防止子ども会議』(1/12)



村内小中学校4校の代表が一堂に会して、村公民館ホールにて「昭和村いじめ防止子ども会議」が開催されました。各学校における、今年1年の取り組みについての発表会は、数年ぶりの開催です。司会進行は、昭和中生の担当です。中学校代表の生徒は、生徒会本部役員として学校外で初仕事になる2年生5人です。3学期のスタートで、忙しい中時間を作って準備に取り組んでくれました。



発表内容は、次のようなものでした。

- ・悩みアンケートの実施(毎月) ・C&S質問紙(1・2学期) ・相談箱の設置
- ・昭和中SNSルールの呼びかけ ・人権集中学習期間の実施(2学期)
- ・レッドリボン運動(保健委員会)

自分たちの活動内容の発表だけでなく、司会進行や、小学校の発表を聞いて感想を話すことも、立派にできました。この会議は、小学生にとっては、1年間の活動のまとめであり、務めてきた役割の仕上げを意味するものです。しかし、中学校の本部役員にとっては、これからが本番になります。発表の最後には、以下のようなまとめが示されました。

「昭和中が相手の気持ちを捉え寄り添い助け合える学校にする。」

5人の生徒会本部役員を中心として、全校生徒で協力して頑張っていきましょう。

『昭和中カップ』(1/18)



今年度より、昭和中学校では、体力向上を図りながら運動を楽しむ取り組みの一環として、体育的行事(マラソン大会・球技大会男女・長縄大会)と新体力テストの結果をまとめて、年間の総合順位を出すことになりました。そして、記念すべき第1回優勝クラスは、2年1組となりました。おめでとうございます。生徒会長の堤倅衣さんが、表彰を行いました。来年以降も、全校で取り組んでいきます。

『私と家族作文発表会』(1/20)

第42回昭和村わたしと家族作文発表会が、公民館ホールで行われました。優秀賞3名と、佳作6名の生徒が表彰され、優秀賞3名が作文発表を行いました。1年南雲陽葵さんは、喧嘩しても仲の良い妹さんのことを、2年生戸丸凜歩さんは、口癖のあるお母さんのことを、2年堤倅衣さんは、個性をもつ弟さんのことを、心温まるエピソードを交えて発表してくれました。

佳作の受賞者は、以下のとおりです。皆さん、おめでとうございます。

- 1年 諸田琉空さん 高橋寧々さん 和南城凜希さん
- 2年 飯塚由璃菜さん 眞下優奈さん 星野凜華さん

